

徳島大学薬学部 薬用植物園の一般開放

徳島大学薬学部[学部長：高石喜久（たかいし よしひさ）]では、毎年恒例となっております薬用植物園一般開放を開催します。

(報道概要)

この薬用植物園一般開放では毎年県内外から多数の方々が来園され、好評を得ており、薬用植物を含む園内の植物約800種が観察出来ます。また、今回の開放の目玉は「手織りの美」、「絶滅危惧植物」、「世界ベスト10に入る醜い花」です。

1. 開催期間：平成21年10月19日（月）～23日（金）9時～17時

2. 内容

(1)「手織りの美」

今回、石井町「ものづくり教室」の皆様のご協力で、草木染め（薬草を含む）で染めた糸や植物の繊維で織り上げた作品を展示して頂けることになりました。それぞれの作品が手作業で織り上げられており、その優雅さは多くの人の心を引きつけるものと思います。

(2)「絶滅危惧植物」

昨年より新規に造成した7つのロックガーデンではナカガワノギクやワタヨモギ、コブシモドキ等、本薬用植物園で保存している絶滅危惧植物78種が観賞できます。これは今回初公開です。徳島県版レッドデータブック収載植物は835種ありますが、そのデータブックに載っている植物中、現在66種（7.9%）を栽培しております。

(3)「醜い花」

温室では、「世界で醜い花ベスト10」に入るアリストロキア・ギガンティアが夏から開花しており、非常に大きくて奇妙な姿を、一般開放時に見ていただけます。

(4)「その他」

漢方園、漢方薬処方園、染料植物園、民間薬園、ハーブ園などテーマ毎に植物を配置し、又看板も設置してあり、充分楽しい時間を過ごせます。

民間薬園では、近ごろ全国的に少なくなったオナモミが、たくさんの実をつけております。これらは、幼少の頃ひつつき虫の愛称で遊ばれたことがあると思いますので、懐かしんでいただけたらと思います。メナモミとペアで植えてあります。

お問い合わせ先

部局名 徳島大学薬学部

責任者 高石 喜久（薬草園長、学部長）

担当者 高石 喜久・今林 潔

電話番号 088-633-7275

088-642-1444

メールアドレス takaiishi@ph.tokushima-u.ac.jp